

# 2021年度 社会福祉法人青谷学園事業計画書

## 経営理念

地域社会への貢献と、ご利用者様に「生きがい」「満足」「感動」のある福祉サービスを提供します。

## 基本方針

- 一 ご利用者様が豊かな人生を送れるよう、質の高いサービスを提供します。
- 一 地域福祉の推進と地域社会の発展に寄与します。
- 一 そのために健全な経営体制を構築します。

## ■青谷学園のSDGsへの取り組み

新型コロナウイルス感染症拡大による社会の変容で、福祉を取り巻く環境も大きく変わってきました。感染拡大への対策や、施設内感染時の事業継続計画に重点が置かれています。

そんな状況の中でも、安定した事業の継続や地域・社会への貢献を続けていくために、2015年に国連が採択したSDGs(持続可能な開発目標)に沿って将来の方向性を検討していく必要性があると考えます。

安定した福祉サービスの継続と、地域共生社会の実現という社会福祉法人の使命と、SDGsの理念は共通しています。創立40年の節目を2022年に迎えますが、その際にはSDGsという世界共通の新たな価値観を持った法人となるよう前進してまいります。

## SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS



## 1 中長期計画の実行

中長期計画の策定から3年目となる2021年3月、法律や社会の変化に合わせた見直しを行いました。中長期計画では、一層の健全な法人経営を目指すための具体的な方向性を明確化しています。目指すべき方向を法人内外に周知することにより法人の使命を果たすものです。

そしてSDGsの17のゴールから、中長期計画との関連性を常に意識し、これから打ち出す施策を通じて持続可能な世界の実現に貢献します。

## 2 危機管理対策の強化



### (1) 新型コロナウイルス感染症対策

全国の福祉施設において新型コロナウイルス感染症のクラスターが多数発生しました。不安な状況が続く中、職員一人ひとりが感染症予防への高い意識を持ち続けなければなりません。そして感染症が発生した場合には事業継続マネジメントシステム(BCMS)を発動し、事業を継続していくことを最大の目的に取り組みます。

### (2) 災害対策

福祉避難所の指定を受けていますので、大規模災害時には主に障害のある方とそのご家族の受け入れをすることになります。施設のご利用者様と避難されてきた方、そして職員の安全確保と一定期間の生活を維持しなくてはなりません。2019年度に設置した長時間運転できる非常用自家発電機と7日分の非常用食糧等により事業が継続できる体制を整えます。

#### 災害時事業継続マネジメント基本方針

当法人は、大規模地震や水害等の自然災害、火災、停電、断水、伝染病、放射能汚染、テロ等が発生し、通常の事業の継続に支障を来す様々なリスクに備え、人命尊重を第一に、障害者支援施設の利用者に対し可能な限りのサービス提供を継続し、社会福祉法人としての役割を果たすために事業継続マネジメントシステム(BCMS)を構築し実行します。

#### 行動指針

- 一 施設利用者と職員の人命を第一に行動する
- 一 障害者支援施設のサービス提供とその他の重要業務を継続的に行う
- 一 地域からの避難者の受け入れをする
- 一 当法人の被災への対応に目処が付き次第、地域の避難救護活動に協力する

2019年3月策定

## 3 健全経営の取り組み



新型コロナウイルス感染症にも対応した事業継続計画を継続できるよう十分な予算を確保します。また、このような状況が続いても安定した財務状況が保てるような経営を行います。

## 4 健康経営の取り組み



## (1) 健康保持・増進の取り組み

健康経営優良法人2021(大規模法人部門)の認定を受けました。継続的な認定を目指し、法人全体の健康経営推進部と青谷学園衛生委員会が協力しながら、職員のさらなる健康の保持増進に向けて取り組みを発展させます。

## (2) 健康アプリ「カロママ」の継続

2020年度から活用中の健康アプリ「カロママ」を継続し、職員一人ひとりの健康維持と健康管理に役立っています。

## (3) 体成分分析装置の活用

2020年度、職員やご利用者様の健康増進のため、体内の水分や筋肉、脂肪などの体分量を分析できる体成分分析装置を整備しました。2021年度は継続的な測定により数値の変化を捉え、健康管理に活用します。

新型コロナウイルスの感染拡大により、地域の方に使っていただくことができませんでしたが、収束すれば城陽市や社協と連携し地域の健康意識の向上にも活用します。

## (4) 健康診断

健康保険に加入の35歳未満の職員には、定期健康診断を実施します。この内、生活支援員と看護師には腰痛健康診断を問診形式で実施します。

また、夜勤をする生活支援員には特別健康診断を実施します。

## (5) 生活習慣病予防健診

生活習慣病の予防とがんの早期発見のため、健康保険に加入の35歳以上の職員に生活習慣病健診を実施します。このほか2年に1度、男性職員には前立腺がん検診を女性職員には乳がん検診を実施します。また、20歳以上の女性職員には2年に1度子宮頸がん検診も実施します。また、2021年度から46歳と56歳時の健診は人間ドック健診とします。

## (6) ストレスチェック

健康保険に加入の職員には、ストレスチェックを実施します。結果について集団分析を行い職場の環境改善に役立っています。

## (7) 感染症予防

感染症対策として全職員にインフルエンザ予防接種及び新型コロナウイルス予防接種を行います。

## (8) 腰痛予防

腰痛発生リスクの高い職員には、腰痛ベルトを配布します。ご利用者様の介助にあたる職員は始業時に腰痛予防体操を実施します。

## (9) がん対策推進

2020年度にがん対策推進企業に登録しました。がん教育・がん検診受診率向上・がんになっても働き続けられる環境づくりに取り組んでいるところです。これからもこれらの取り組みを継続

します。

## 5 人材育成と人材確保



### (1) 働き方改革への取り組み

すべての職員に「残業をしない」という意識を持ってもらいます。そして管理職でない一般職員には、原則残業させないこととします。

ペーパーレス化を進めるとともに、非効率的な業務を洗い出し手順の見直しを行います。

### (2) サービス報酬の処遇改善加算による賃金改善の継続

2013年から実施している処遇改善加算による賃金改善に加えて、2019年から始まった特定処遇改善加算による改善も行っているところです。引き続き加算の適用を受けて職員給与の現状維持を図ります。

### (3) 賞与

賞与の支給率については、人員確保の観点から他の社会福祉法人の支給率を意識したものでなければなりません。加えてコロナ禍におけるプライベートでの行動制限や、感染症に対する緊張感の維持に報いることのできる支給率を目指します。

### (3) 女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画並びに次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画の推進

女性活躍推進法に基づく一般事業主行動計画については、2021年4月から3年の計画期間で女性の管理職の人数を増やしていく目標を掲げ、達成に向けて行動しているところです。合わせて女性活躍推進企業認定の「えるぼし」の取得を目指しています。

次世代育成支援対策推進法に基づく一般事業主行動計画については、2021年4月から2年の計画期間で策定し、「くるみん認定」の更新を目指します。

2021度は、若手労働者を対象に、出産及び子育てを経験して働き続けるキャリアイメージの形成を支援する研修の実施を目標に掲げて、若手労働者が長く働きキャリアアップを目指せるよう取り組みます。

### (4) 年次有給休暇の取得促進

2021年度に付与した年次有給休暇の取得目標について、以前から継続している全職員7割必達に加え、8割以上取得を目標とします。

### (5) 福利厚生

株式会社リロクラブの福利厚生倶楽部と契約し、豊富な福利厚生メニューを提供します。健康アプリも継続契約し、職員の健康管理に役立てます。

### (6) 職員紹介報奨制度導入

有望な人材の確保の観点から、職員から紹介のあった就職希望者が採用に至った場合に報奨金

を支払う制度導入を検討します。

## 6 情報セキュリティ管理の徹底



世の中の急速なIT化に対応し、当法人もIT化・ICT化を進めているところです。それと合わせて、タブレットやコンピュータ周辺環境、時代の変化に合わせたセキュリティ対策が必要になってまいります。そこで、これまでのハード面でのセキュリティ対策だけではなく、職員一人ひとりの情報セキュリティ意識を高める教育を強化します。

SECURITY ACTION宣言や情報セキュリティ基本方針に基づき、管理体制を万全なものとし  
ます。

## 7 地域社会への貢献



### (1) フードバンクへの取り組み

個人や企業から持ち込まれた食品ロスとなる食材を子ども食堂に分配するという京都府社会福祉協議会が取り組む「京都式フードバンク事業」に参画しています。青谷学園は食材の一時保管場を担っています。

保管場所には大型冷凍冷蔵庫を備えているため冷凍食品や生鮮食品も分配します。

### (2) 食品ロス削減に向けて城陽市に協力

食品ロス削減推進法が制定されたことから、城陽市も食品ロス削減対策に着手され、2020年  
にすでにフードバンク事業を展開している当法人と協力体制で取り組むことになりました。市民  
から集められた食品を近隣の子ども食堂に分配する一翼を担います。

### (3) 実習学生等の受入れ

新型コロナウイルスが蔓延している中で実習学生を受け入れることは困難ですが、WEB  
を利用した実習体験を提案します。そして収束後は、各種学校からの福祉現場実習学生や就業体験・  
職場体験の受け入れ要請に積極的に対応します。

このほかインターンシップを希望する学生さんには、WEB上での就業体験を提供します。

### (4) 城陽市社会福祉協議会との連携

地域貢献を展開していく上で、地域のニーズを知る必要があります。そこで、さまざまな要望  
を集約されている城陽市社会福祉協議会と連携して情報収集し、地域貢献事業につなげてまい  
ります。

## 法人本部

### 1 CSRとSDGsの位置づけ

CSR(企業の社会的責任)の一環として、国連が採択したSDGs(持続可能な開発目標)に沿った行動を実行します。職員一人ひりが企業としての責任を果たせるよう法人本部が中心となって進めてまいります。

### 2 中長期計画の実行

昨年度に見直しを行った中長期計画に沿って各施設と一体的に実行します。そしてSDGsの17ゴールとの関連性を常に意識し、法人本部が主体となってSDGs目標達成に貢献します。

### 3 役員

#### (1) 理事会・評議員会の開催

理事会を4回、定時評議員会を1回開催します。ただし、必要に応じて開催回数を増やします。また、評議員に異動がある場合は評議員選任解任委員会を開催します。

#### (2) 監事監査

監事監査を5月中旬に実施します。

#### (3) 役員・評議員・委員報酬規程の改定

常勤役員の報酬について見直しをします。

#### (4) 役員賠償責任保険に加入

理事、監事、評議員、施設長が保証の対象となる役員賠償責任保険に継続加入します。また、火災保険について法人本部分について費用負担します。

役員賠償責任保険料	150,020円
火災保険料	8,000円

#### (5) 福利厚生

役員と職員に加入するリロクラブのさまざまな福利厚生メニューを提供します。

会費	77,000円
----	---------

### 4 職員

#### (1) 職員研修の実施

情報収集と資質向上のため、経営協が開催する研修会等に積極的に参加します。毎年継続開催しているメンタルヘルス研修は、外部講師に依頼して事業所内で実施します。WEBを利用した学習は、新たにサポーターズ・カレッジを追加して3社と契約し、一般的な基礎知識から障害者支援の専門知識や実践スキル習得まで幅広い内容で提供します。

外部研修参加費	100,000円
研修講師料	150,000円
WEB学習費	293,480円

## (2) 健康保持・増進

職員の健康保持増進のためリロクラブの健康アプリ「カロママプラス」を引き続き活用します。毎食の栄養量や運動量などを入力して健康アドバイスを得られたり、健康診断結果をデータとして蓄積できたりします。利用を促進するため入力するごとにポイントを付与します。ポイントはリロクラブのサイトでチケットや商品の購入で利用できます。

また、職員の健康診断結果の数値を入力することで、健康年齢が算出される健康年齢算出ポータルソフトを新たに導入します。

健康アプリ利用のインセンティブ費	5,000 円
健康年齢算出ポータルソフト代	77,000 円

## (3) 家族の職場訪問の開催

一般事業主行動計画に基づく家族の職場訪問を障害者支援施設青谷学園と合同で開催します。

開催費	5,000 円
-----	---------

## (4) 制服の支給

本部職員の制服の補充をします。

職員被服費	50,000 円
-------	----------

## (5) 職員紹介報奨制度導入の検討

当法人への就職希望者を職員から紹介してもらい、採用に至った場合には報奨金を支払う制度の導入を検討します。

## 5 情報セキュリティ管理

職員一人ひとりの情報管理に対する意識を向上させ、厳格にルールを守れるよう職員教育を行います。

情報セキュリティ環境の継続のために I T 資産管理ソフトを継続利用します。

法人内のネットワークが複雑化し職員での維持が困難になってきたため専門業者に委託することとします。

I T 資産管理ソフトライセンス料	501,600 円
ネットワーク保守管理料	660,000 円

## 6 固定資産物品の整備

### (1) U T M の更新

高い情報セキュリティ環境とするための U T M (FortiGate) が、更新時期となるため入れ替えをします。

U T M (FortiGate) 更新	800,000 円
----------------------	-----------

### (2) パソコンの整備

耐用年数となるパソコン 1 台の更新と、リモートワークにも対応できるビジネス用ノートパソコン 1 台を整備します。

パソコン 2 台	600,000 円
----------	-----------

## 6 情報収集

### (1) 全国社会福祉法人経営者協議会の加入

社会福祉に関する情報を取得するため、協議会が開催する研修会に参加するため、引き続き

全国社会福祉法人経営者協議会に加入します。

年会費 65,000 円

## (2) 全国社会福祉法人経営青年会の加入

若年理事の育成のため新型コロナウイルス感染症の蔓延による社会の急激な変化に対応するため、全国社会福祉法人経営青年会に加入します。

年会費 10,000 円

## 7 創立40周年記念品作成

2022年度に法人設立40年の節目を迎えることから、記念品を作成します。記念品はエコバックとA4クリアファイルを各1,000個とし職員と関係者に配布します。

渉外費 700,000 円

## 7 地域社会への貢献

### (1) フードバンクの取り組み

企業などから集められたロスとなる食品を集めて、子ども食堂に分配するための一時保管場所として貢献します。また、京都府社会福祉協議会が取り組む京都地域福祉創生事業「わかプロジェクト」に参画して「京都式フードバンク事業」の食品の一時保管場所としての役割を果たします。

フードバンク事業費 320,000 円

京都地域福祉創生事業年会費 240,000 円

### (2) 食品ロス削減への取り組み

城陽市の行う食品ロス削減に協力します。

### (3) 城陽市社会福祉協議会との連携

城陽市社会福祉協議会や城陽市との連絡を密にし、地域から上がってきた要望の中で当法人にできそうなことがあれば、社協と連携して地域貢献事業としての取り組みを検討します。

## 障害者支援施設 青谷学園

ご利用者様と職員の健康と安全を最優先に考え、感染症予防対策にしっかりと取り組みます。万が一施設内で感染症が発生した場合でも、事業を継続できるよう万全の体制を整えます。

### 1 利用者支援

生活介護並びに施設入所支援及び空床型の短期入所事業を行います。

サービスを受けられる主たる対象者を知的障害者とし、サービスの通常の実施エリアを山城圏域とします。サービス提供時間並びに休日は次のとおりとします。

サービスの種類	提供時間	休日
施設入所支援	午後3時00分～午前7時00分	なし
生活介護	午前7時00分～午後3時00分	なし
短期入所	終日	なし

#### (1) 虐待防止・身体拘束等の適正化のための対策検討委員会

ご利用者様への虐待防止及び早期発見への組織的対応を図るため、また、身体拘束等のない支援を行うために、虐待防止・身体拘束等の適正化のための対策検討委員会を3か月に1回開催します。委員長の施設長のほか、生活支援員2名を委員(虐待防止担当者)とします。

#### (2) 感染症・食中毒対策委員会

感染症並びに食中毒の予防及び感染症のまん延防止のため、感染症・食中毒対策委員会を3か月に1回開催します。委員長の施設長のほか、管理栄養士1名、調理師1名、看護師1名、生活支援員2名を委員とします。委員会は、すべての職員に対して感染症予防及びまん延防止の研修を行います。また、食中毒予防及びまん延防止の研修を調理従事者には4回、支援従事者には1回実施します。このほか、感染症・食中毒まん延に備えた訓練を1回実施します。

#### (3) 個別支援会議

ご利用者様の自己決定と選択を尊重するため、すべてのご利用者様から意向を聞き取り、個々の特性に配慮した説明により選択肢を提示し、個別支援会議でご本人の思いの実現に向けて取り組みます。

#### (4) 個別支援計画

直近のご利用者様の状況を反映した個別支援計画を作成します。通常は半年毎に見直しを行いますが、高齢化や病気などで見直しが必要な場合は期間を短縮して作成します。

#### (5) 生活支援

生活介護を必要とされるご利用者様に、作業、入浴、排泄、食事、着脱衣、整容の介護や、相談援助等のさまざまな支援を行います。

##### ア 作業

入浴剤の「バスボム」、檜の芳香剤「ヒノッキオ」、ビーズのアクセサリ「彩ブレスレット」、ヘアゴム「くるみちゃん」を自主製品として販売します。利益は全額現金でご利用者様に還元します。

販売収入 30,000円

材料費・利益配分 30,000 円

## イ 創作活動

折り紙、工作、絵画など「ものを創る」ことで自己表現するとともに、楽しみの充実につながります。手指を動かすことで老化防止の効果も期待できます。 創作材料費 30,000 円

## ウ フレイル予防

筋力の衰えや疲れなど、年齢を重ねたことで生じる衰えを予防するための取り組みを行います。全てのご利用者様に特別整容を行います。整髪や化粧などの個別ケアにより、リフレッシュ効果につなげます。

車いすをご利用の方や座位時間が長い方には、足浴やマッサージを行い、血行促進から浮腫み改善につなげます。

さまざまな栄養素をバランスよく取り入れた施設の食事をしっかりと摂っていただけるよう誤嚥に注意しながら食事支援を行います。

## エ 食 事

個別栄養管理により、ご利用者様一人ひとりの栄養・健康状態に合った栄養量とした食事を提供します。塩分量は1日7.0グラムとします。

誤嚥ゼロを目指し、嚥下機能の測定結果や日々の咀嚼の状態から、普通食が困難と思われる場合は、刻み食やソフト食などその方に合った食事形態により提供します。

食事提供時間は次のとおりです。昨年度までと比べて朝食は30分遅くなり、夕食は30分早くなります。

朝食	8時15分～ 9時00分
昼食	12時00分～13時00分
夕食	17時15分～18時15分

食材単価 朝 220 円・昼 320 円・夕 360 円

## オ 入浴・排泄

入浴は毎日行います。通常の入浴が困難な方には、機械浴リフトや特殊浴槽での入浴を行います。病気等で入浴ができないときは清拭を行います。

適切な排泄援助を行うとともに、自主排泄を目指した支援を行います。

## カ 健康管理

眠りスキャンによりベッドで臥床中は常に呼吸や心拍数を測定できるようになりました。これにより、夜間の睡眠状態が把握でき、ご利用者様の生活リズムの改善を図ることができます。

健康診断は9月と3月に行います。嘱託医による診察は月に2回設けます。また、歯科医による訪問診療を週に1回実施します。

また、口腔ケアは、誤嚥性肺炎の予防はもちろん、経口維持・QOLの向上においてとても重要なものです。そこで、今年度から生活支援員に対して歯科衛生士による口腔ケアについての技術的助言・指導を月2回行います。ご利用者様の健康増進を図ります。

健康診断費 650,000 円

口腔ケア指導料 120,000 円

## キ リハビリ

リハビリが必要な方には、週1回理学療法士による機能維持訓練を行います。嘱託医師、看護師、理学療法士、管理栄養士、サービス管理責任者、生活支援員が立てたリハビリテーション計画に基づいて実施します。

## ク リラクゼーションセラピー

セラピストの資格を持つ職員がリラクゼーションセラピーを週2回行います。

## ケ 運 動

ラジオ体操を午前と午後の2回実施します。また、高齢化するご利用者様の機能維持のため、朝食後に軽い運動を実施します。

## コ 行 事

次の行事を施設内で開催します。ご家族様にはZoomによりライブ配信します。

7月	夏まつり
10月	ハロウィンパーティー
12月	クリスマスパーティー
1月	新年パーティー

## サ 外出の機会

### 【買い物】

近くのコンビニへ週に2回出かける機会を設けます。このほか生協の宅配購入の機会を提供します。また、希望に応じてインターネット通販に対応します。

### 【余暇外出】

公園など密集しない場所への外出の機会を設けます。

### 【旅 行】

新型コロナウイルス感染症が収束した場合は、旅行の機会を提供します。旅行費用は個人負担です。

## シ 誕生日のお祝い

ご利用者様の誕生日にケーキでお祝いします。ご家族様にはその様子をZoomによりライブ配信します。

## ス 金銭管理

日々の少額の現金については施設が管理します。このほか、通帳と印鑑をお預かりする預り金管理サービスを提供します。こちらはご希望により利用することができます。

預り金サービス利用料収入 1,464,000 円

## セ 利用者自治会

ご利用者様で構成される利用者自治会の運営を支援します。

## ソ アンケート調査の実施

ニーズに合ったサービスを提供していくために、ご利用者様とご家族様にアンケート調査を実施します。

(4) 日課・月間予定表

	第1日曜	第1月	第1火曜日	第1水曜	第1木曜	第1金曜	第1土曜
午前	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操
	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除
午後	機械浴 コンビニ買物	特別整容	コンビニ買物 余暇時間	外出 リラクゼーション	歯科往診 作業	創作 リラクゼーション	シーツ交換 リハビリ
	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇 リハビリ
	第2日曜	第2月曜	第2火曜	第2水曜	第2木曜	第2金曜	第2土曜
午前	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操
	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除
午後	機械浴 コンビニ買物	理髪 余暇時間	理髪 コンビニ買物	外出 リラクゼーション	歯科往診 作業	創作 リラクゼーション	シーツ交換 リハビリ
	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 嘱託医診察 入浴 余暇	ラジオ体操 入浴 余暇 リハビリ
	第3日曜	第3月曜	第3火曜	第3水曜	第3木曜	第3金曜	第3土曜
午前	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操
	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除
午後	機械浴 コンビニ買物	特別整容	コンビニ買物 余暇時間	外出 リラクゼーション	歯科往診 作業	創作 リラクゼーション	シーツ交換 リハビリ
	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 嘱託医診察 入浴 余暇	ラジオ体操 入浴 余暇 リハビリ
	第4日曜	第4月曜	第4火曜	第4水曜	第4木曜	第4金曜	第4土曜
午前	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操
	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除
午後	機械浴 コンビニ買物	作業	コンビニ買物 余暇時間	外出 リラクゼーション	余暇時間	創作 リラクゼーション	シーツ交換 リハビリ
	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 嘱託医診察 入浴 余暇	ラジオ体操 入浴 余暇 リハビリ
	第5日曜日	第5月曜日	第5火曜日	第5水曜日	第5木曜日	第5金曜日	第5土曜日
午前	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操	軽運動 ラジオ体操
	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除	掃除
午後	機械浴 コンビニ買物	特別整容	コンビニ買物 余暇時間	外出 リラクゼーション	歯科往診 作業	創作 リラクゼーション	シーツ交換 リハビリ
	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 入浴 余暇時間	ラジオ体操 嘱託医診察 入浴 余暇	ラジオ体操 入浴 余暇 リハビリ

(5) 短期入所

帰宅や入院があった場合の空き居室を利用して短期入所サービスを提供します。入浴、排泄及び食事等の支援と見守りを行います。10日の利用を見込みます。

介護給付費収入 105,000 円

特定費用収入 7,000 円

2 苦情相談窓口

ご利用者様からの苦情や相談、些細な訴えをキャッチできるように意見箱を設置します。苦情があった場合には、ご利用者様とご家族様向けの広報誌で公表します。

### 3 安全対策

#### (1) 危機管理

事業継続計画(BCP)に基づいた訓練を実施します。災害用備蓄食料は帰宅できない職員分も含め7日分を備蓄します。このほか火災、震災、洪水、不審者の侵入を想定した訓練を行います。また、不審者の侵入に備え24時間監視装置による警備警戒をセコムに委託します。

災害備蓄食料・消耗品補充費	100,000 円
遠隔警備費	146,000 円

#### (2) 感染症・食中毒対策

すべての職員にインフルエンザの予防接種を行います。

光触媒空気消臭除菌装置により、館内の空気をきれいにします。換気はCO<sup>2</sup>測定器により効果的に行います。食中毒調理エリアについては専門業者による衛生点検と衛生指導を2か月に1回行います。給食従事者の検便にはノロウイルス検査を追加して行います。

職員インフルエンザ予防接種費	250,000 円
調理エリア衛生検査費	310,000 円
給食従事者検便費	610,000 円

### 4 職員

#### (1) 生活支援員の勤務シフト変更

これまで生活支援員の勤務は昼間2交代でしたが、交代制を止めて日勤と夜勤のみとします。

早出と遅出の2交代では、朝食時と夕食時が手薄となっていました。一方、ご利用者様の高齢化による誤嚥防止から食事時には十分な支援が必要となります。そこで、勤務シフトを日勤1本とし朝食から夕食まで一定の人員を確保します。勤務しやすい労働時間帯となることで働き方改革にも合致します。

#### (2) 職員教育

キャリアパス制度に基づいた人材育成計画により、人権、倫理、リーダー層の育成などについて、施設内研修やWEB研修で職員教育をします。また、介護福祉士や社会福祉士等の資格取得を支援します。

研修費 500,000 円

#### (3) 実践研究報告会の開催

ご利用者様への支援の成果を発表する場として実践研究報告会を年2回開催します。報告会には職種を問わず出席するものとします。

#### (4) 人材確保

就職情報サイト「マイナビ」を活用したり、就職フェアに参加したりして人員を確保します。

パートタイム職員も含めて、原則オンライン面接で採用活動を行います。感染症予防と遠方からの応募者を増やすことができます。ホームページには施設紹介の動画をアップしており、応募者はそれを見て面接申し込みをします。

パートタイム職員比率を上げて人件費の抑制を図ります。

内定者には就業への不安を取り除いて安心して入職できるようオンライン形式の就業体験や行

事の見学などのフォローアップを行います。

就職サイト掲載費 780,000 円

就職フェア参加費 100,000 円

## (5) 福利厚生

加入しているリロクラブのさまざまな福利厚生メニューを提供します。

会費 708,000 円

## (6) 腰痛予防対策

腰痛予防対策チームを設置してノーリフティングケア研修会を開催するなど、腰痛予防のさまざまな取り組みをします。

## (7) 健康保持・増進

職員の健康保持増進のためリロクラブの健康アプリ「カロママプラス」を提供します。毎食の栄養量や運動量などを入力して健康アドバイスを得られたり、健康診断結果をデータとして蓄積できたりします。利用を促進するため入力するごとにポイントを付与します。ポイントはリロクラブのサイトでチケットや商品の購入で利用できます。

今年度から職員の笑顔度を測定できるスマイルスキャンを導入します。タブレットのカメラ画像から笑顔度を0から100までの数値で表します。ご利用者様に心温かく接することにつながります。

健康アプリ利用のインセンティブ費 6,000 円

スマイルスキャン整備費 217,800 円

## (8) 家族の職場訪問の開催

一般事業主行動計画に基づく職員家族の職場訪問を開催します。

開催費 60,000 円

## 5 情報公開

### (1) ホームページの活用

ホームページを活用して様々な情報を公開します。

ホームページ管理費 132,000 円

### (2) 広報誌の発行

ご利用者様とご家族様向けの広報誌「しゃらら」を毎月発行します。

## 6 固定資産物品等の整備

### (1) 日光浴マシンの導入

ご利用者様の骨密度低下による骨折を予防するため日光浴を実施していますが、冬場は寒さや悪天候により日光浴ができない日が続くことがあります。天候に左右されず日光浴ができるように日光浴マシン2台を導入し骨折事故防止につなげます。

日光浴マシン整備 3,700,000 円

### (2) 職員室事務機の整備

3階職員室の机が足りないため、事務機を整備します。

事務機1台 200,000 円

### **(3) 床材の張り替え**

経年劣化が進んでいる2階3階のダイニング、2階職員室、3階職員室の床材を張り替えます。

修繕費 4,000,000 円

## **7 ご家族様に対して**

### **(1) 個別懇談会の開催**

個別懇談会を希望されるご家族様に対してZoomにより2回実施します。

### **(2) アンケート調査の実施**

ニーズに合ったサービスを提供するため、ご家族様にアンケート調査を実施します。

### **(3) 施設行事のライブ配信**

施設内で開催される夏祭りやパーティーの様子をZoomによりライブ配信します。

## **8 地域貢献**

### **(1) インターンシップの受け入れ**

インターンシップは、新型コロナウイルス感染予防の観点から、Zoomによる就労体験形式として実施します。

### **(2) 施設公開の開催**

地域の方に青谷学園を知ってもらうため施設公開をオンラインで開催します。

### **(3) 体成分分析装置の活用**

地域において行われるイベントや集会において、体成分分析装置の貸し出しを積極的に行い地域の健康づくりに貢献します。

## 障害者支援施設 DO

新型コロナウイルス感染症対策にしっかりと取り組むとともに、万が一施設内で感染症が発生した場合でも、事業を継続できるよう万全の体制を整えます。

そんな中でも誠実な支援を大切に、イキイキと過ごすことができるよう創意工夫します。高齢の方にはフレイル予防に目を向けた支援をはじめます。

また、地域での取り組みは制限されますが、地域の方とのつながりを大切に活動を展開し障害のある方への理解を深めます。

### 1 利用者支援

生活介護並びに施設入所支援及び空床型の短期入所事業を行います。

サービスを受けられる主たる対象者を知的障害者とし、サービスの通常の実施エリアを山城圏域とします。サービス提供時間並びに休日は次のとおりとします。

サービスの種類	提供時間	休日
施設入所支援	午後4時30分～午前8時30分	なし
生活介護	午前8時30分～午後4時30分	なし
短期入所	終日	なし

#### (1) 虐待防止・身体拘束等の適正化のための対策検討委員会

ご利用者様への虐待防止及び早期発見への組織的対応を図るため、また、身体拘束等のない支援を行うために、虐待防止・身体拘束等の適正化のための対策検討委員会を3か月に1回開催します。委員会では、虐待セルフチェックリストをもとに検証したり、職員研修会を開催したりします。暴行など目に見える虐待だけでなく、職員のミスや知識・技術の不足によって起こる事象とその原因を明らかにし、虐待の未然防止に取り組みます。

#### (2) 感染症・食中毒対策委員会

感染症並びに食中毒の予防及び感染症のまん延防止のため、感染症・食中毒対策委員会を3か月に1回開催します。委員会は、すべての職員に対して感染症予防及びまん延防止の研修を行います。また、食中毒予防及びまん延防止の研修を調理従事者には4回、支援従事者には1回実施します。このほか、感染症・食中毒まん延に備えた訓練を1回実施します。

#### (3) 個別支援計画

ご利用者様の自己の決定と選択を尊重するため、すべてのご利用者様について個別支援会議を開いて、ご要望や個々の特性を考慮し、ご本人の思いの実現を目指した個別支援計画を作成します。3か月から6か月を目途に、ご利用者様とご家族様にモニタリングを実施し、見直しを検討します。高齢化や病気などで見直しが必要な場合は適宜、適切な個別支援計画を作成します。

#### (4) 人権委員会

月に1回程度、ご利用者様と施設での生活のこと、職員のこと、設備のことなどについて話し合いをします。人権意識を高めると同時に、施設の取り組みを分かりやすく説明します。意

思決定支援を重視する上でも、職員がパターナリズムに陥っていないかの監視とその排除にもつなげます。

## (5) 生活支援

生活介護を必要とされるご利用者様に、作業、入浴、排泄、食事、着脱衣、静養の介護や、相談援助等のさまざまな支援を行います。

ご利用者様一人一人の生きる喜びや楽しみを第一に考えます。それは自立のためのモチベーションを高めるには不可欠なもので、生きる力となるからです。

### ア 作 業

働く意義や生きる喜びを実感するために作業を活用します。販売などの機会をとおして地域と関わり、障害のある人への理解を深めます。作業技術や意欲がある方を中心に高度な作業にもチャレンジし、作業の効率化を高め工賃収入アップを図ります。

作業の内容は次のとおりです。

喫茶 Cafe DO	施設内の喫茶Cafe DOで、飲み物やデザート調理販売を行います。施設のプランター菜園で育てた農作物を使った商品も提供します。地域での販売も積極的に行います。
リサイクル自転車整備販売	宇治市や城陽市から放置自転車を譲り受けて整備点検し、市役所やコミュニティセンターなどで販売します。
内職作業	(株)ユタカ産業の内職を主として行います。

販売収入 2,500,000 円

材料費等・配分金 2,500,000 円

### イ 食 事

味覚だけでなく五感全てを刺激するような食事時間を目指します。嗜好調査で人気のあった定番メニューを基本とした献立とします。米は徳島県限定農家の有機栽培のものを使用し、その他の食材についても、原則として原産地の明らかなものを使用します。

個別栄養管理により、ご利用者様一人一人の栄養・健康状態に合った栄養量や塩分量とした食事を提供します。普通食が困難と思われる場合は、刻み食やソフト食などその方に合った食事形態により提供します。調理業務は専門業者による外部委託とします。

看護師や管理栄養士・介護福祉士をメンバーにした誤嚥対策チームにより研修等を実施し、嚥下・口腔ケアの強化に取り組みます。

食事開始時間は次のとおりです。

朝食	8時00分～
昼食	12時00分～
夕食	17時30分～

食材単価 朝 160 円・昼 420 円・夕 350 円

調理業務委託費 13,500,000 円

### ウ 入 浴

冬場はゆったりと入浴、夏場はシャワー浴とし、快適に過ごしていただけるようにします。

## エ 健康管理

施設入所支援では健康診断を年2回実施します。嘱託医による診察は月に2回設けます。嘱託医と相談し生活習慣病等の予防に取り組みます。また、歯科医による訪問診療を週に1回実施します。

健康診断費 345,000 円

## オ 機能維持訓練

必要な方には、週に1回理学療法士による機能維持訓練を実施します。

## カ 社会の時間(入所のみ)

地域での自立を目指すためのプログラムです。地域のスーパーや銀行、郵便局、コミュニティセンター等を自ら利用し、自分の力を試す機会を設けます。

## キ 運動

ラジオ体操を午前と午後の2回行います。運動の時間では、ゲームやスポーツ、機能維持運動を実施します。

## ク メディテーションアワー

心豊かな生活を送るために、生の楽器演奏等を聴く時間を定期的に設けます。

## ケ レクリエーション

次のレクリエーションを実施します。

5月～6月	日帰り旅行(入所のみ)(自己負担)
7～8月	DO涼祭(入所のみ)
9月	日帰り旅行(自己負担)
12月	クリスマスイベント(通所のみ) クリスマス会(入所のみ)
12～1月	冬の外出(入所のみ)
1月	初詣(入所のみ)

## コ クラブ活動

ご利用者様の関心や興味があるプログラムに自由に参加できるクラブ活動を実施します。

あとりえ	絵を描くことを主とした創作活動グループ。何かを作り出すことで、自分を表現することを大切にしています。(実費は自己負担です)
ヨガ	10月からインストラクターを招いてヨガを実施します。ストレス発散やリラックスなど精神安定や身体の内部から力をつけていくなどの効果があります。
スポーツチャンバラ	安全でわかりやすいスポーツチャンバラを実施します。健康維持やストレス発散に効果があります。
ちょこっとクッキング	作る楽しさや興味深さと同時に、簡単な手順の料理を通して、コミュニケーションの拡がりを目指します。(費用は自己負担です)

ヨガ講師料 158,000 円

## サ 金銭管理

日々の少額現金管理のほか、通帳をお預かりする預り金管理サービスを提供します。ご希望により利用することができます。

預り金サービス利用料収入 554,000 円

## シ 利用者自治会

入所されているご利用者様で構成される自治会運営の支援を行います。活気、やりがい、連帯、楽しみにつながります。

(6) 日課・月間予定表

	第1日曜	第1月曜	第1火曜	第1水曜	第1木曜	第1金曜	第1土曜		
午前	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)		
	ラジオ体操		朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	ラジオ体操		
	生活	余暇 時間	作業	作業	作業	歯科 往診	作業・ クラブ 活動	作業 掃除 余暇 時間	機能 維持 訓練
午後	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操		
	自治会 活動	余暇 時間	運動	作業 ティータイム	スポーツチャ ンバラ	運動	生活	余暇 時間	
	(通所利用終了)		(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	
	生活	入浴	生活	入浴	生活	入浴	入浴		
	第2日曜	第2月曜	第2火曜	第2水曜	第2木曜	第2金曜	第2土曜		
午前	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)		
	ラジオ体操		朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	ラジオ体操		
	生活	余暇 時間	作業	作業	作業	歯科 往診	ヨガ	作業 掃除 余暇 時間	機能 維持 訓練
午後	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操		
	自治会 活動	余暇 時間	運動	嘱託医診察 作業 ティータイム	作業	スポーツチャ ンバラ	運動	生活	余暇 時間
	(通所利用終了)		(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	
	生活	入浴	生活	入浴	生活	入浴	入浴		
	第3日曜	第3月曜	第3火曜	第3水曜	第3木曜	第3金曜	第3土曜		
午前	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)		
	ラジオ体操		朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	ラジオ体操		
	生活	余暇 時間	作業	作業	作業	歯科 往診	作業・ クラブ 活動	作業 掃除 余暇 時間	機能 維持 訓練
午後	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操		
	自治会 活動	余暇 時間	運動	作業 ティータイム	スポーツチャ ンバラ	運動	生活	余暇 時間	
	(通所利用終了)		(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	
	生活	入浴	生活	入浴	生活	入浴	入浴		
	第4日曜	第4月曜	第4火曜	第4水曜	第4木曜	第4金曜	第4土曜		
午前	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)	生活 整容 掃除 (通所利用開始)		
	ラジオ体操		朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	ラジオ体操		
	生活	余暇 時間	作業	作業	作業	歯科 往診	作業・ クラブ 活動	作業 掃除 余暇 時間	機能 維持 訓練
午後	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操		
	自治会 活動	余暇 時間	作業	嘱託医診察 作業 ティータイム	作業	スポーツチャ ンバラ	運動	生活	余暇 時間
	(通所利用終了)		(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	
	生活	入浴	生活	入浴	生活	入浴	入浴		

	第5日曜	第5月曜	第5火曜	第5水曜	第5木曜	第5金曜	第5土曜
午前	生活 整容 掃除	生活 整容 掃除	生活 整容 掃除	生活 整容 掃除	生活 整容 掃除	生活 整容 掃除	生活 整容 掃除
	(通所利用開始)	(通所利用開始)	(通所利用開始)	(通所利用開始)	(通所利用開始)	(通所利用開始)	(通所利用開始)
	ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	朝礼 ラジオ体操	ラジオ体操
	生活 特別 整容	作業	作業	作業	歯科 往診 作業・ クラブ 活動	作業 掃除	余暇 時間 理学 療法 生活
午後	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操	ラジオ体操
	自治会 活動 余暇 時間	作業	作業	作業 ティータイム	スポーツチャ ンバラ	運動	生活 余暇 時間
	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)	(通所利用終了)
	生活	入浴	生活	入浴	生活	入浴	入浴

### (7) 短期入所

帰宅や入院があった場合の空き居室を利用して短期入所サービスを提供します。入浴、排泄及び食事等の支援と見守りを行います。26日の利用を見込みます。

介護給付費収入 203,000円

特定費用収入 20,250円

## 2 苦情相談窓口

ご利用者様からの相談をいつでも聞けるように、また、些細な訴えをキャッチできるように意見箱を設置します。苦情の内容については、ご利用者様とご家族様向けの広報誌で公表します。

## 3 安全対策

### (1) 危機管理

避難訓練や消火訓練、防犯訓練などを実施します。また、自己防衛のためご利用者様で組織する避難誘導隊の訓練を支援します。このほか事業継続計画に基づいた訓練を行います。

災害備蓄食料用品費 83,000円

### (2) 感染症・食中毒対策

すべての職員にインフルエンザの予防接種を行います。

次亜塩素酸空間除菌脱臭機「ジアイーノ」により、館内の空気をきれいにします。換気はCO<sup>2</sup>測定器により効果的に行います。

Cafe DO担当者の検便は、ノロウイルス検査を追加して行います。

職員インフルエンザ予防接種費 100,000円

検便検査費 70,000円

### (3) 誤嚥対策チーム

看護師や管理栄養士・介護福祉士をメンバーにした誤嚥対策チームを作り、職員への研修等を実施し、嚥下・口腔ケアの強化に取り組みます。

## 4 職員

### (1) 職員研修

施設内研修やWEB研修により、最新の情報収集と幅広い知識や技術を取得し、質の高いサ

ービスを提供します。

研修費 100,000 円

## (2) 人材確保

就職説明会をはじめ、大学・専門学校やハローワークを中心に広く求人活動を展開し、人員確保に努めます。福祉未経験者や異業種からの転職を受入れるためにも、業務内容紹介映像を利用します。

就職フェア参加費 50,000 円

求人広告 250,000 円

## (3) 福利厚生

加入しているリロクラブのさまざまな福利厚生メニューを提供します。

会費 250,000 円

## (4) 腰痛予防対策

ノーリフティングケアの徹底と始業時の腰痛予防体操により腰痛予防に努めます。

## (5) 健康保持・増進

職員の健康保持増進のためリロクラブの健康アプリ「カロママプラス」を提供します。毎食の栄養量や運動量などを入力して健康アドバイスを得られたり、健康診断結果をデータとして蓄積できたりします。利用を促進するため入力するごとにポイントを付与します。ポイントはリロクラブのサイトでチケットや商品の購入で利用できます。

健康アプリ利用のインセンティブ費 4,000 円

## (6) ハラスメント対策

職場での女性活躍促進のためにも、男女間をはじめとするハラスメントの根絶に向けて、全職員に啓蒙・研修を行います。

## (7) 家族の職場訪問の開催

一般事業主行動計画に基づく職員家族の職場訪問を開催します。

開催費 15,000 円

## 5 情報公開

### (1) ホームページの活用

ホームページを活用して情報公開に努めます。

ホームページ管理料 198,000 円

### (2) 広報誌の発行

ご利用者様やご家族に、情報誌「もりもりプラス」を8回、「もりもり新聞」を4回発行します。

## 6 ご家族様に対して

定期的にご家族への連絡会を設け、施設事業について説明を行います。感染症拡大により連絡会を開催できない場合は、電話や郵送により行います。

## 7 地域貢献

### (1) 地域とつながるイベントの開催

障害のある人への理解を深めるため地域とつながるイベントを開催します。

イベント開催費 150,000 円

### (2) DOスマイルミーティングの開催

地域の方に施設の持つ機能や専門性を知っていただくため「DOスマイルミーティング」を開催します。施設見学会やふれあいイベントを行います。

### (3) 出張講座

援助技術のノウハウやプロセス等を地域に広めるため、学校や他施設に出かけて、無償で講演や発表・講習会を行います。

## 特定相談支援 青谷学園相談支援事業所

障害福祉サービスを利用される方に、ご本人の希望をよく伺い、サービス等利用計画の作成を行います。

モニタリング期間毎に適切な支援が行われているか、サービス提供事業所の利用状況や家庭環境を検証し、必要に応じて利用計画の見直しを行います。

コロナ禍で対面での面談ができない場合は、通信機器を用いて行います。

感染症対策及び虐待防止対策の強化が求められたことから、委員会を設置し取り組みます。そのため、事務員1名の増員をします。事務員は青谷学園の主任の生活支援員が兼務(0.2人換算)にあたります。

### 1 営業日と営業時間

営業日並びにサービス提供時間は次のとおりとします。

営業日	月・火・水・木曜日（ただし祝日と年末年始は除く）
営業時間	午前10時00分から午後4時00分（ただし正午から午後1時は除く）

### 2 計画相談目標件数

計画相談の目標件数を次のとおりとします。

モニタリング	90件
更新	70件

### 3 研修

相談支援のスキルアップの研修や人材育成のための研修を受講します。

研修費 30,000円

### 4 感染症

感染症対策委員会を設置し年4回委員会を開催します。感染症の予防及びまん延防止に努め、研修・教育を実施します。

### 5 虐待防止

ご利用者様の人権の擁護、虐待の防止等のための対策を検討する委員会を設置し年4回委員会を開催します。虐待防止の研修・教育を実施します。